

2010年度第5回経営審議会議事録

日 時	2011年3月29日（火）9:55～11:05
場 所	本部棟 大会議室
出席者	副理事長（学長）、對馬委員、沼田委員、山科委員（事務局長）、宇藤委員、 ※ 委任状提出者：齊藤委員、根本委員

【会議概要】

定足数	○定款第20条により成立
議事①	<p>平成22年度補正予算について（審議）</p> <p>○事務局から、理事長決裁により処理した平成22年度補正予算（第6号）の概要について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り承認された。</p>
議事②	<p>平成22年度繰越予算について（審議）</p> <p>○事務局から、平成22年度繰越予算見積書の概要（上記①の補正予算を翌年度に繰り越すもの）について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り承認された。</p>
議事③	<p>平成23年度予算について（審議）</p> <p>○事務局から、平成23年度当初予算案の概要について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議において、教員人件費及び職員人件費の前年度比較増減の主な内容等について質疑があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り承認された。</p>
議事④	<p>公立大学法人青森公立大学平成23年度計画について（審議）</p> <p>○事務局から、地方独立行政法人法に基づく法人の平成23年度計画案について、青森市との調整の結果等を踏まえ、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議において、本学の情報発信の今後のあり方等について議論がなされた。</p> <p>○審議の結果、原案通り承認された。</p>
議事⑤	<p>青森公立大学学則の一部を改正する規程の制定について（審議）</p> <p>○事務局から、地域貢献の更なる推進を図るため地域連携センターを設置するとともに、カリキュラム改定に伴い授業科目及び卒業要件単位数を改めるため、学則の一部を改正することについて、資料に基づき説明があった。</p>

	<p>○審議において、主に次の事項について議論がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業要件単位数を減少することと教育の質保証を維持することとの関係性について ・企業によるインターンシップの受入状況について <p>○以上を経た審議の結果、原案通り承認された。</p>
<p>議事⑥</p>	<p>青森公立大学地域連携センター規程の制定について（審議）</p> <p>○事務局から、上記議事⑤を踏まえ、2011年度から地域連携センターを設置することに伴い、新たに地域連携センター規程を制定するとともに、地域研究センターその他の既存の規程もこれに合わせて改正することについて、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議において、主に次の事項について議論がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流事業のあり方について ・今後のエクステンション教育の展開の見込みについて ・地域連携センターの下部組織として地域研究センターを置くことの是非について <p>○以上を経た審議の結果、原案通り承認された。</p>
<p>議事⑦</p>	<p>公立大学法人青森公立大学職員給与規程の一部を改正する規程の制定について（審議）</p> <p>○事務局から、設立団体である青森市の対応に準じ、現在実施中の管理職に係る給料月額削減措置を延長するため、職員給与規程の一部を改正することについて、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り承認された。</p>
<p>その他</p>	<p>○副理事長から、今般の東北地方太平洋沖地震による影響への対応（学位授与式の中止、2011年度春学期の学事暦の変更等）について報告があった。また、新入生を含む学生の安否確認の結果、全員の無事が確認されたことについても併せて報告があった。</p> <p>○事務局長から、東北地方太平洋沖地震により被災した学生に対する支援措置の今後の見込み等について報告があった</p>